



「校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」の改定 ①

東京都教育委員会は、令和5年2月に「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」を改定しました。今後、昇任選考や採用選考、研修計画の作成に生かされることとなります。改定の主なポイントは、次の三つです。

- ① 東京都の教育に求められる教師像を、東京都教育施策大綱、指標の策定に関する指針の改正を踏まえて一部改訂
- ② 管理職等の役割として、学校経営方針の提示、組織づくり、学校内外とのコミュニケーションの3点を整理
- ③ 教師が教職生活全体を俯瞰（ふかん）しつつ、自らの職責、経験及び適性に応じて、更に高度な段階を目指す手掛かりに



【東京都の教育に求められる教師像】

※ 下線部は、追加箇所

◆ 教育に対する熱意と使命感をもつ教師

- ・ 子供に対する深い愛情
- ・ 教育者としての責任と誇り
- ・ 高い倫理観と多様性に配慮した人権意識 ※1

※1 多様な人々が暮らす社会を生きる子供たちへの指導が重要であるため追加

◆ 豊かな人間性と思いやりのある教師

- ・ 温かい心、柔軟な発想や思考、創造性
- ・ 幅広いコミュニケーション能力

◆ 子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師

- ・ 常に学び続ける意欲
- ・ 一人一人のよさや可能性を見抜く力
- ・ 教科等に関する高い指導力

※2 事故・災害、感染症等への危機管理はもとより、自他の心身の健康の変化に気付き、早期に相談できることが重要であるため追加

◆ 組織人として積極的に協働し互いに高め合う教師

- ・ 経営参画への意欲、協調性
- ・ 高い志とチャレンジ精神
- ・ 自他の安全を守る危機管理能力 ※2

ひとりひとり

動物行動学者／ジェーン・グドール

ひとりひとりが重要であり、それぞれに役割があり、誰しも現実を変える力がある。

出典：「賢人たちに学ぶ 道をひらく言葉」 本田季伸著（かんき出版）

※ 家庭・職場・地域社会、組織や集団を問わず、大切にしたい言葉です。